

## 世界新連発

# 日本の最先端太陽電池研究 と水素社会への展開

太陽光発電は、夢のエネルギー源から近年急速に現実のエネルギー源となる中で、発電効率の限界から設置面積が大きく、発電そのものも日中晴天時が中心で日照の短時間の変化で発電量が大きく変化することから電力システムの制約が顕在化している。

東京大学先端科学技術研究センターでは、2008年から効率が50%に迫る多接合型や理論効率が63%に達する量子ドット型等の画期的な次世代太陽電池開発を、グローバル連携の下で強力に進めており、既に世界記録を3度更新している。さらに、太陽光発電の変動を吸収・調整し、究極のクリーンエネルギーである水素社会構築につながる大構想に向けた研究開発も並行して進めている。

第4回サロンでは、光電子デバイス研究の第一人者であり、東京大学先端科学技術研究センター前所長として一連の革新的研究をリードされている中野義昭教授をお招きし、これまでのご苦心や開発成果とともに将来展望を語っていただく。

平成27年1月7日(水) 17:30~19:00

日比谷図書文化館 B1大ホール (千代田区日比谷公園1番4号)

- 出演予定 **中野義昭 教授** (東京大学大学院工学系研究科 電気系工学専攻、先端科学技術研究センター兼務)
- 入場無料
- お申込み: RIETIホームページからお申込みください。  
※定員(200名)になり次第締め切ります。ご了承ください。
- お問合せ: 一橋大学 総務部 研究・社会連携課 宮下、岡田  
E-mail: res-ep.g@dm.hit-u.ac.jp TEL:042-580-8057

『エネルギー新時代におけるベストミックスのあり方  
一橋大学からの提言』

田中伸男IEA前事務局長が特別寄稿。一橋大学資源エネルギー政策プロジェクトメンバーが各章を執筆。

プロジェクトホームページ

<http://www.hit-u.ac.jp/kenkyu/ias/sigen/index.html>



国立大学法人

一橋大学  
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

〒186-8601 東京都国立市中2-1  
TEL:042-580-8057



主催: 一橋大学 / 独立行政法人 経済産業研究所 (RIETI)  
協賛: 住友電工グループ社会貢献基金 一橋大学  
環境法政策寄付講座